

このASACOMは、
毎月第3日曜日に
朝日新聞ご購読者に
配布されます。

TOKYO ASA-NET

ASACOM

ASAコミュニケーションズ

発行◎ ASA江東ブロック
発行人 飯田滋
編集責任者 安原典克
発行部数 38000部

〒135-0042 江東区木場2-3-2
TEL.03-3641-0410(代)
FAX.03-3642-2616

第37号

平成19年7月15日(毎月第3日曜日)発行



▲西澤昭男監督。1942年江東区東陽町生まれ。東陽小、深川四中、両国高と進み、京都大学文学部美学美術史学科卒。全国に学習塾を展開する(株)ワオ・コーポレーションの代表取締役社長を務める中で、子どもたちに、魂の絆や感動を培ってもらいたいと、2003年劇場用アニメ「NITABOH 仁太坊〜津軽三味線始祖外聞」を制作。第10回ソウル国際アニメーションフェスティバルでグランプリに輝く。「ふるさと-JAPAN」は第12回リヨン・アジア映画祭グランプリ受賞。「皮肉なこと、日本の良さは、日本人より外国人のほうがよく理解しているようです。」=写真は(C)ワオ・コーポレーション=

まだ貧しかったがみんな生き生きしていた
昭和31年の木場を舞台にしたアニメ映画

「ふるさと-JAPAN」監督・脚本 西澤昭男

第12回リヨン・アジア映画祭グランプリ受賞

8月28日ASACOM親子映画会上映予定

舞台は、昭和31年(1956年)の江東区木場。戦争末期、「子どもたちに童謡を伝えてほしい」という言葉を残し、特攻隊で死んでいった若者を兄に持つ女性教諭と、平和の時代に海の事故で仲間を失った子どもたちが、さまざまな事件や困難を乗り越え、年末の合唱コンクールを目指す。「魂の絆」を感じさせる劇場用長編アニメーション映画「ふるさと-JAPAN」(監督・脚本 西澤昭男)。今年の4月、ららぽーと豊洲のユナイテッドシネマ豊洲で上映されると、物語とともに懐かしい下町の風景、流れ

る唱歌や童謡の美しい調べが多くの人を感動させた。この映画の原作、脚本も手掛ける西澤昭男監督(65)、実は江東区生まれで、東陽小、深川四中出身。「女の子が転校してきたり、海水浴で友だちが亡くなったり、八幡様の縁日や遊び、映画に登場するさまざまな事件の多くは、自分の体験がもとになっています」。

西澤監督、高校卒業後は京都大学進学のため関西へ。大学では映画監督を目指していた。と同時に「日本を変えるためには教育を根本的に変えていく必要がある」と教育にも強い関

心を寄せていた。思い悩んだ末に選んだのは教育の道だった。現在は全国に学習塾を展開する(株)ワオ・コーポレーション(東京本社・港区)の代表取締役社長を務めている。

アニメ映画の制作を始めたのは2003年完成の「NITABOH 仁太坊〜津軽三味線始祖外聞」(第十回ソウル国際アニメーションフェスティバル長編映画部門グランプリ)から。「二十一年、急に子どもたちの表情が暗くなり、元気なあいさつが返ってこなくなってきた。感動しない子どもが増えた。何とか子どもたちの目の輝きを取り戻したい」と考えたのがきっかけ。

「ふるさと-JAPAN」は2010年「昭和31年」という時代は日本が国連に加盟し、再び世界の仲間入りをした年。同時に経済白書で「もはや戦後ではない」と謳われ、高度経済成長が始まった。その後、日本は世界有数の豊かな国になったわけです。しかし、経済的な豊かさとは引き換えに、日本人が本来持っていた心の豊かさや文化、伝統など、失ってはならないものをたくさん失ってきたように思えてなりません」と西澤

監督。映画の中で新垣勉さんや合唱団が歌う「荒城の月」、「月の沙漠」、「赤とんぼ」など旋律の美しい唱歌や童謡に込められた繊細な心、日本語の美しさも思い出してほしいと言う。「歌える事が命 伝えることが魂 私には声 それぞれ何か授かった理由がある」とKOICHIが歌うエンディングテーマ曲「歌う人」も心に残る。

「映画の中のふたりの死は、残された人の心に生き続ける。人と人が想い合うことの尊さ、魂の絆ということを考えてもらえる」と嬉しい。

元気がないのは最近の大人も同じ。子どもたちだけでなく、大人にもぜひ観てもらいたい作品だ。忘れかけていた大事なものを、きつと思いつく……。



▲ちゃぶ台を囲むアキラの家族(C)ワオ・コーポレーション

ASACOM親子映画会
8月28日開催予定

ASACOM親子映画会は、江東区文化センターホールで8月28日に開催。今年はこちらで紹介した「ふるさと-JAPAN」(第12回リヨン・アジア映画祭グランプリ受賞作品)を上映予定。応募方法などくわしいことはASACOM8月号に掲載します。



▲荷車を曳いたアキラ(主役)と、志津(ヒロイン)がすれ違うシーン(C)ワオ・コーポレーション